

入札説明書

1 公告日

平成 29 年 8 月 10 日

2 契約件名

ガスクロマトグラフシステム賃貸借契約

3 入札方法等

- (1) 入札書は、県が定める様式（第 3 号様式）を使用すること。
- (2) 入札書は、封書に入れ密封し、直接持参して提出すること。
- (3) 入札の方法
 - ア 入札参加者は、入札執行に先立ち、入札保証金の納付に係る確認を受けること。
 - イ 入札参加者は、入札執行に先立ち、資格審査結果通知書の写しを提出すること。
 - ウ 代理人がする入札の場合は、本人の委任状（第 4 号様式）を持参すること。
 - エ 落札決定にあたっては、入札書に記載された金額に当該金額の 100 分の 8 に相当する金額を加算した金額（当該金額に 1 円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の 108 分の 100 に相当する金額を入札書に記載すること。
- (4) 入札者が連合し、又は不穩の行動をなす等の場合において、入札を公正に執行することができないと認められるときは、当該入札者を入札に参加させず、又は入札を延期し、若しくは、取りやめることがある。

4 入札保証金の納付等

- (1) 納付金額は本案件入札公告に示すとおり。なお、納付方法又は免除申請については次のいずれかの方法によるものとし、本案件担当者と調整すること。
 - ア 納入通知書による納付の場合
 - 一般競争入札参加資格確認申請書の提出期限までに本案件担当者に申し出ること。
 - 納入通知書を発行するので金融機関にて納付し、領収書の写しを平成 29 年 8 月 30 日（水）午前 10 時までに提示すること。
 - イ 有価証券等による納付の場合
 - 入札参加資格申請書の提出期限までに本案件担当者に申し出ること。別途受け入れ方法を調整する。
 - ウ 入札保証保険契約により免除を希望する場合
 - 保険証書の写しを平成 29 年 8 月 29 日（火）17 時までに本案件担当者宛に送付し、確認を受けること。なお、原本を入札の際に持参すること。
 - エ 過去 2 箇年の間に国（独立行政法人、公社及び公団を含む。）又は地方公共団体とこの入札に付する事項と種類及び規模をほぼ同じくする契約を 2 回以上締結し、履

行したことにより免除を希望する場合

履行実績を示す契約書等の写しを平成 29 年 8 月 28 日（月）までに本案件担当者宛に送付し、確認を受けること。

5 入札の無効

次のいずれかに該当する入札は、無効とする。

- (1) 入札参加資格のない者のした入札
- (2) 同一人が同一事項についてした 2 通以上の入札
- (3) 2 人以上の者から委任を受けた者が行った入札
- (4) 入札書の表記金額を訂正した入札
- (5) 入札書の表記金額、氏名、印影又は重要な文字が誤脱し、又は不明な入札
- (6) 入札条件に違反した入札
- (7) 連合又はその他不正な行為があった入札
- (8) 入札保証金が所定の金額に達しない者の行った入札
- (9) 委任状を持参しない代理人が行った入札

6 落札者の決定の方法

- (1) 有効な入札書を提出した者で、予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって申込みをした者を落札者とする。
- (2) 落札となるべき同価格の入札をした者が 2 人以上あるときは、直ちに当該入札者にくじを引かせ、落札者を決定するものとする。この場合において、当該入札者のうち開札に立ち会わない者又はくじを引かない者があるときは、これに代えて当該入札事務に関係のない職員にくじを引かせるものとする。
- (3) 落札者がいない場合は、直ちに再入札を行う。なお、再度の入札は 3 回（1 回目の入札を含む。）までとする。
- (4) 再度の入札に付しても落札者がいない場合は、地方自治法施行令第 167 条の 2 第 1 項第 8 号の規定に基づき、随意契約ができるものとする。